

別記様式第1号の2の2の2の3 (第4条の2の8、第51条の16関係)

記入例

防火対象物 点検報告特例認定申請書  
防災管理

令和〇〇年〇〇月〇〇日

高槻市 中 消防署長 殿

各項目の該当する□印にレ点をつける

中または北を記入

管理権原者

住所 〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号

氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)

電話番号 〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇

下記のとおり、防火対象物 点検報告の特例の認定を受けたいので申請します。  
防災管理

記

防火 対象 物	所在地	高槻市桃園町4番30号				
	名称	高槻消防ビル				
	管理権原	<input type="checkbox"/> 単一権原	<input checked="" type="checkbox"/> 複数権原	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	高槻消防ビル5階 喫茶予防	
	用途 <sup>*1</sup>	複合用途	令別表第1 <sup>*1</sup>	(16)項イ	収容人員 <sup>*1</sup>	50人
	令第2条を適用するもの <sup>*2</sup>	名称	令別表第1	収容人員		
		( )項				
		( )項				
申請者が管理を開始した年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 防火対象物	令和〇〇年〇〇月〇〇日				
	<input type="checkbox"/> 防災管理対象物	年	月	日		
前回の特例認定年月日	<input type="checkbox"/> 防火対象物	年	月	日		
	<input type="checkbox"/> 防災管理対象物	年	月	日		
その他必要な事項						
受付欄 <sup>*3</sup>			経過欄 <sup>*3</sup>			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
  - ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
  - ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
  - 防火対象物又は防災管理対象物の所在地、管理権原者が防火対象物又は防災管理対象物の管理を開始した日その他市町村長が定める事項を記載した書類を添付すること。
  - ※3欄は、記入しないこと。